

1-6 株式会社（取締役会設置会社・取締役及び会計参与の全員が重任する場合）

株式会社変更登記申請書

1. 商号 商事株式会社
1. 本店 県市町丁目番号
1. 登記の事由 取締役、代表取締役及び会計参与の変更
1. 登記すべき事項 別添FDのとおり

登記すべき事項を記録した磁気ディスクを提出してください。

1. 登録免許税 金30,000円（又は10,000円）

1. 添付書類

- 株主総会議事録 1通
- 取締役会議事録 1通
- 就任承諾書 通
- 資格証明書（又は登記事項証明書） 通

資本金の額が1億円を超える場合は3万円、1億円以下の場合は1万円になります。収入印紙又は領収証書で納付します（収入印紙貼付台紙へ貼付）。

会計参与が個人である場合には、資格者団体が発行する資格証明書を添付します。また、会計参与が法人である場合は、当該法人の登記事項証明書を添付します。ただし、申請する登記所と同一の登記所に当該法人の登記がある場合は省略できます。

- 委任状 1通  
代理人に登記申請を委任した場合のみ必要です。

上記のとおり登記の申請をします。

平成 年 月 日

受付番号票貼付欄

県 市 町 丁 目 番 号 1  
申請人 商事株式会社 2

1～4にはそれぞれ  
1 本店, 2 商号,  
3 代表取締役の住所,  
4 代理人の住所,  
を記載してください。

県 市 町 丁 目 番 号 3  
代表取締役 法 務 太 郎

印

登記所に提出した印鑑を  
押印してください。

県 市 町 丁 目 番 号 4  
上記代理人 法 務 三 郎

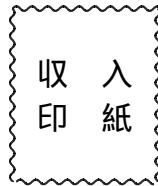
印

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑を押印してください。この場合、代表取締役の押印は、必要ありません。

連絡先の電話番号

法務局 支 局 御中  
出張所

## 収入印紙貼付台紙



(注) 割印をしないで貼ってください。

契  
印

- (注) 1 登記申請書(収入印紙貼付台紙を含む。)は、各ページを契印してください。  
2 契印には、申請書に押印した印鑑と同一の印鑑を使用してください。

登記すべき事項を記録した磁気ディスクを提出する場合の入力例

「役員に関する事項」  
「資格」取締役  
「氏名」法務太郎  
「原因年月日」平成 年 月 日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」取締役  
「氏名」法務一郎  
「原因年月日」平成 年 月 日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」取締役  
「氏名」法務次郎  
「原因年月日」平成 年 月 日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」代表取締役  
「住所」 県 市 町 丁目 番号  
「氏名」法務太郎  
「原因年月日」平成 年 月 日重任  
「役員に関する事項」  
「資格」会計参与  
「氏名」税理士法人法務会  
「役員に関するその他の事項」  
(書類等備置場所) 県 市 町 丁目 番号  
「原因年月日」平成 年 月 日重任

(注) 詳しい磁気ディスクの作成方法は、「商業・法人登記申請における登記すべき事項の磁気ディスクの入力方法について」(<http://www.moj.go.jp/MINJI/MINJI50/minji50.html>) を御覧ください。

## 株主総会議事録

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

### 第 回定時株主総会議事録

平成 年 月 日午前 時 分より、当社の本店において定時株主総会を開催した。

株主の総数	名
発行済株式の総数	株
(自己株式の数 株)	
議決権を行使できる株主の数	名
議決権を行使することができる株主の議決権の数	個
出席株主数(委任状による者を含む)	名
出席株主の議決権の数	個
出席取締役 法務 太郎(議長兼議事録作成者)	
法務 一郎	
法務 次郎	

出席会計参与 税理士法人法務会(代表社員法務三郎)

以上のとおり株主の出席があったので、定款の規定により代表取締役社長法務太郎は議長席につき、本定時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

第1号議案 第 期決算報告書の承認に関する件

議長は、当期(自平成 年 月 日至同 年 月 日)における事業状況を事業報告により詳細に説明報告し、下記の書類を提出して、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- 1 貸借対照表
- 2 損益計算書
- 3 株主資本等変動計算書
- 4 個別注記表

第2号議案 取締役及び会計参与の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、取締役及び会計参与の全員が本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席株主中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者をそれぞれ指名し、これらの者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり再選重任(新任者の場合は就任)することに可決確定した。

取締役 法務 太郎  
同 法務 一郎  
同 法務 次郎

会計参与 税理士法人法務会

なお、被選任者(税理士法人法務会にあつては、代表社員法務三郎)は、いずれもその就任を承諾した。

(注)株主総会の席上で被選任者が就任を承諾し、その旨の記載がある場合には、申請書に就任承

諾書を添付することを要しません。

この場合、申請書には、「就任承諾書は、株主総会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前 時 分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、議長、出席取締役及び出席会計参与がこれに記名押印する。

平成 年 月 日

	商事株式会社第	回定時株主総会	
代表取締役	法務	太郎	印
取締役	法務	一郎	印
同	法務	次郎	印
会計参与	税理士法人法務会		
	代表社員	法務	三郎 印

## 取締役会議事録

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

### 取締役会議事録

平成 年 月 日午前 時 分当会社の本店において、取締役 名(総取締役数名)出席のもとに、取締役会を開催し、下記議案につき可決確定のうえ、午前 時 分散会した。

#### 1 代表取締役選定の件

取締役法務太郎は選ばれて議長となり、今般代表取締役法務太郎が取締役の任期満了により代表取締役の資格を喪失し退任することになるので、改めて当会社の代表取締役(社長)を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。なお、被選定者は、その就任を承諾した。

代表取締役(社長) 法務 太郎

上記の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席取締役の全員がこれに記名押印する。

平成 年 月 日

商事株式会社

出席取締役

法務 太郎 (印)<sup>(注)</sup>

同

法務 一郎 (印)

同

法務 次郎 (印)

(注) 1 代表取締役の印鑑については、代表取締役が登記所に提出している印鑑を押印してください。登記所に提出している印鑑が押印がされていない場合には、署名義務者全員の実印を押印し、すべての印鑑について市区町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。

2 取締役会に出席した監査役は、取締役会議事録に記名押印することを要します。なお監査役についても、前記1後段の場合には、取締役と同様の取扱いとなります。

3 取締役会の席上で被選定者が就任を承諾し、その旨の記載がある場合には、申請書に別途就任承諾書を添付することを要しません。

この場合、申請書には、「就任承諾書は、取締役会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

## 就任承諾書の例

### 就任承諾書

私は、平成 年 月 日開催の貴社株主総会において、貴社の取締役を選任されたので、その就任を承諾します。

平成 年 月 日

県 市 町 丁目 番 号  
法 務 太 郎 (印)

商事株式会社 御中

## 委任状の例

### 委 任 状

県 市 町 丁目 番 号  
法 務 三 郎

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

- 1 当会社の取締役、代表取締役及び会計参与の変更登記の申請をする一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (注) 原本還付の請求をする場合に記載します。

平成 年 月 日

県 市 町 丁目 番 号  
商事株式会社  
代表取締役 法 務 太 郎 (印) (注)

(注) 代表取締役が登記所に提出している印鑑を押印してください。

